



R8 余市町立大川小学校 学校経営グランドデザイン

学校の教育目標

よい子 強い子

かんがえる子・思いやりのある子・さいごまでやりぬく子・たくましい子

めざす学校像

心理的安全性の下、みんながしあわせに『学び、働き、通わせる』あたたかな学校

経営理念

子どもたちの「今」を
「未来」へつなぐ

- 【安全・安心】 全ての子どもに居場所がある
- 【自他の尊重】 自分や周りの人を大切に思う
- 【生きる力の育成】 資質・能力を確実に育む
- 【未来を保障】 信じ、認め、褒め、励まし、伸ばし 未来へつなぐ

学校経営の基本方針

1. 信頼と調和のある学校づくりの推進
2. 社会で生きる力の育成
3. 豊かな人間性の育成
4. 健やかな体の育成
5. 学びを支え、つなぐ学校づくりの推進
6. 今日的・現代的教育課題への対応

< 学びに向かう力・人間性 >

目標に向けてねばり強く取り組み、
学ぶ価値を実感できる

- 自己調整力、自己指導力の育成
～ 目標設定と振り返り、子どもが主役の授業づくり ～
- 自己有用感を実感
～ タイムリーな評価、粘り強さの土台を形成 ～
- 当事者意識の醸成
～ 自分事として捉えさせる工夫、学ぶ価値の内面化 ～
- 心身の活力
～ 基本的な生活習慣・運動習慣の確立 ～
- 包括的支援
～ 誰一人取り残さないための組織的支援 ～

今年度の重点目標

◎ 自分の思いを語り、相手の考えを認め、
自己調整しながら主体的に学ぶ子どもの育成

◎ 『心・環境・関係』を整え、自ら考えて行動する子どもの育成

生きて働く < 知識・技能 >

自分事として学び、基礎的な知識や技能を
確実に身につけることができる

- 学びの自分事化
～ 受け身の習得から主体的な獲得へ ～
- 指導の多様化
～ チーム力による質の高い授業、複数の目による指導 ～
- 個別最適化
～ ICT の効果的活用、見通し・選択に基づく調整力 ～
- 系統的指導
～ 小中連携の強化・「幼保こ小中高」連携推進 ～
- 確実な定着
～ やりっ放しにせず、振り返り・補充のサイクル確立 ～

未知の状況にも対応できる

< 思考力・判断力・表現力 >

自分の思いを語り、調整しながら
考えをよりよいものにすることができる

- 心理的安全性の醸成
～ 温かな支持的風土、誤りを恐れない、認め合い ～
- 相互承認、響き合う姿勢
～ 認め合い・響き合う場、認められる経験の積み重ね ～
- 対話と協働
～ 自分の考えと相手の考えを照らし、多角的に思考 ～
- 地域、社会との接続
～ 柔軟かつ効果的に学びの場を広げ、つながりを実感 ～
- 情報の活用
～ 情報の取捨選択、正しい情報の活用 ～

『3つの整え』
～学びの基盤～

心を整える

- 言葉
- 姿勢
- 時間

環境を整える

- 整理整頓
- 用具の準備
- 清掃

関係を整える

- 挨拶、返事
- 思いやり
- ルール、マナー

【個性の発見とよさや

可能性の伸長・社会的資質・能力の育成】

自己理解力や自己効力感、コミュニケーション力、
他者理解力、思いやり、共感性、人間関係形成力、
協働性、目標達成力、課題解決力など

発達支持的生徒指導

【大小・旭中「9年間の約束」】【大川小 強い子10の約束】

旭中学校区
めざす児童生徒の姿

夢に向かって、自ら努力し続
けることができる子

基礎的な知識・技能を身に付
けている子

思いやりの心を持ち、人と協
働できる子